

ミライホーム株式会社

サステナビリティ経営への取り組み



2026年4月30日
ミライホーム株式会社
代表取締役 小谷 英士

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行っております。

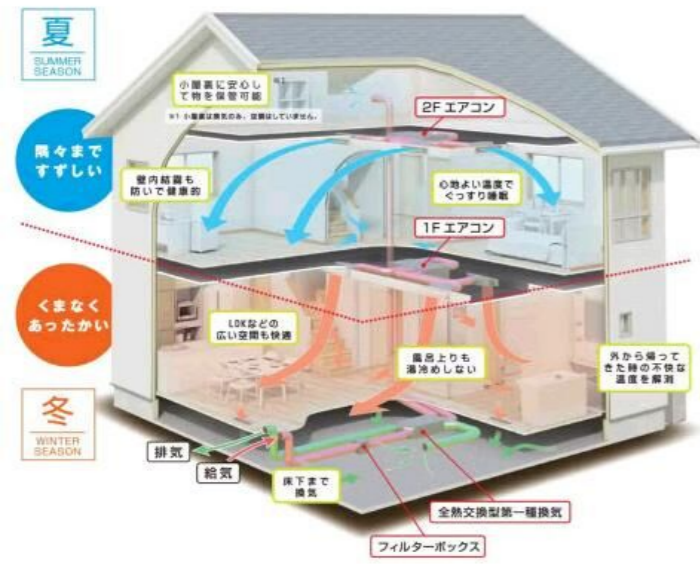
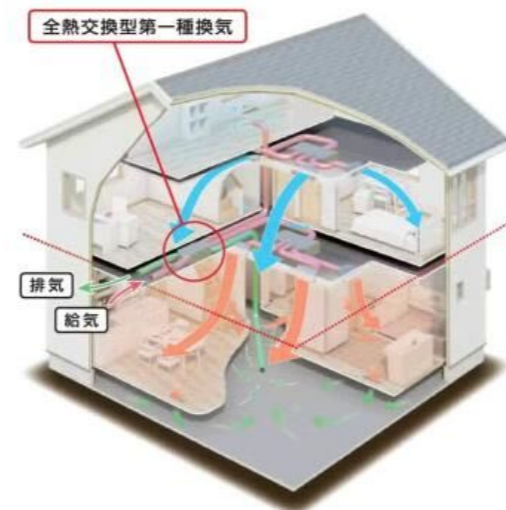
環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が事業活動を通じて環境・社会・経済に与えるインパクトについて、内容・対応方針及び目標とKPIを設定し、達成に向けた取り組みをすすめてまいります。

SDGs達成とインパクトへの取り組み



積雪地域仕様

積雪地域では全熱交換型第一種換気機器を1階天井に設置し給排気の際、雪の影響を受けない高さになります。



コア・インパクト：高断熱・高気密住宅による環境に優しく健康な暮らしの実現と CO2 排出量削減への貢献

- 「REGALIS」については、予定どおり販売を開始いたしましたが、本年度中の販売実績はございませんでした。なお、既存商品についても「REGALIS」と同等の断熱等級7を標準仕様としたことにより、「REGALIS」以外の商品においても、高水準の省エネ性能を実現できる体制を整えております。
- 省エネ性能等級7以上の住宅については、「M-DUAL EX」1棟、「グランウォールEX」3棟の、合計4棟を販売いたしました。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
省エネ性能が高く、健康に良好な高断熱・高気密住宅の販売推進	「REGALIS(レガリス)」の販売開始	2025年12月	販売開始	2025年3月より販売を開始した
	「REGALIS(レガリス)」の販売目標	2028年12月	5棟	0棟
	省エネ性能等級7の水準である「TECHNOLOGY《ミライ・プレミアムEX》」、および「TECHNOLOGY《M-DUAL EX》」の住宅を新たに販売	2030年12月	30棟	4棟

インパクト：従業員の働きがい向上

- 従業員満足度の可視化は本年度中に実施できておりませんが、職場環境の改善を目的とした「職場環境改善会議」を開催し、夏場の暑さ対策として送風機を設置するなど、環境改善に向けた取り組みを進めております。
- 従業員のスキルアップに資する研修については、計画どおり年間3回の研修に参加いたしました。従業員の資格取得者数は現時点で増加しておりませんが、資格取得に向けて学習を継続している社員が在籍しております。また、社員の資格取得を後押しするため、受験費用補助制度等の導入を検討しております。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
従業員の満足度可視化と従業員の意見を踏まえた職場環境整備	従業員満足度	2025年12月	可視化	未実施
	職場環境改善策	2027年12月	1件実行	職場環境改善会議を実施し、夏場の暑さ対策として送風機を導入
スキルアップ支援によるプロフェッショナル人材の育成	従業員のスキルアップに資する研修	毎年	3回参加	3回参加
	資格取得者数増加	2028年12月	宅地建物取引士2名・2級ファイナンシャル・プランニング(FP)技能士を3名	0人

